

全国大会「SSH 生徒研究発表会」に前高初参加！

8月7日、8日に「SSH 生徒研究発表会」が神戸で行われ、前橋高校の森平君(3年)が本校代表として参加しました。全国から218校、海外から10カ国が参加する本発表会は、課題研究の全国大会であり、科学技術に関する各分野において、ハイレベルな発表会となりました。森平君は生物(植物・農学系)分野で『カイヅカイブキの葉の構造と異形葉性の発現要因に関する研究』というテーマでポスター発表をしました。

発表した前高生の声

今回、「SSH 生徒研究発表会」に参加させていただいて、第一に感じたのは他校のレベルの高さです。企業や大学との連携を行っている研究、海外の科学誌に掲載された研究など、同年代の学生の非常にレベルの高い研究についての発表を直接聞くことができ、学校では決してできない貴重な体験をすることができました。その一方で、自分自身、また前橋高校がいかにか井の中の蛙であったのかを感じさせられ、学校という枠にとらわれず切磋琢磨する必要があると感じました。

また、生徒研究において、大学や企業との連携によって素晴らしい研究成果をあげた学校もあったものの、身近にある材料を用いた研究や教科書内容を中心とした研究によって表彰を受けていた学校も多く見られました。

知らない土地での研究発表は非常に不安でしたが、意外にも始まってしまうとすんなりと楽しく交流できるものなので、あまり社交的でない人も積極的にこのような交流会に参加するべきだと思います。決して学校では受けられない良い刺激が受けられます。

(森平君)



・ポスター会場の様子



・生徒発表の様子

SS 研修で筑波の施設へ！

10月28日(月・群馬県民の日)に行われる筑波研修の参加募集が行われました。筑波宇宙センターや気象庁気象研究所など、魅力的な訪問先が選定されており、定員を超える応募者数となりました。

今回は前高卒の現役大学生による、1学年課題研究のサポートについて！乞うご期待！